コミュニティラボを活用した
『クマぶらGO』の企画立案について

KUMAGAYA SMARTCITY

目次

星川クマぶらGOって？

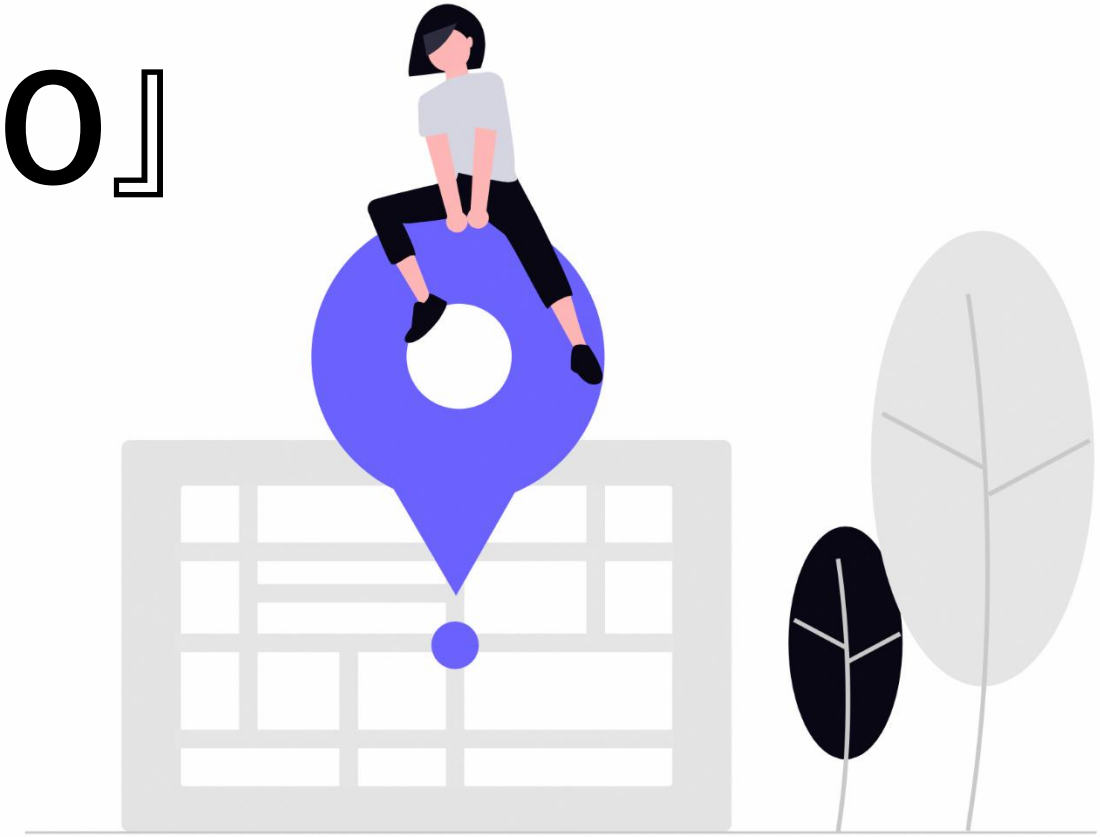
クマぶらって？

クマぶらGOを実施したきっかけ

コミュニティラボの活用

コミュニティラボの活用例として
今回ご紹介する題材は

『星川クマぶらGO』



星川クマぶらＧＯ って何？

で実施した、

**スマートフォンのGPS機能を活用した、
まちなかの色々な場所でミッションを
クリアしていくイベント**

クマぶらって？



■「クマぶら」とは？

熊谷スマートシティの

「入口」の役割





写真素材は123RFにてライセンス済み

熊谷スマートシティの多彩なサービス

- 地域の情報・クーポン
- 地域電子マネー
- コミュニティポイント
- コミュニティバスのスマホ回数券
- 暑さ対策スマートパッケージ

など

全ての入口を「クマぶら」に集約

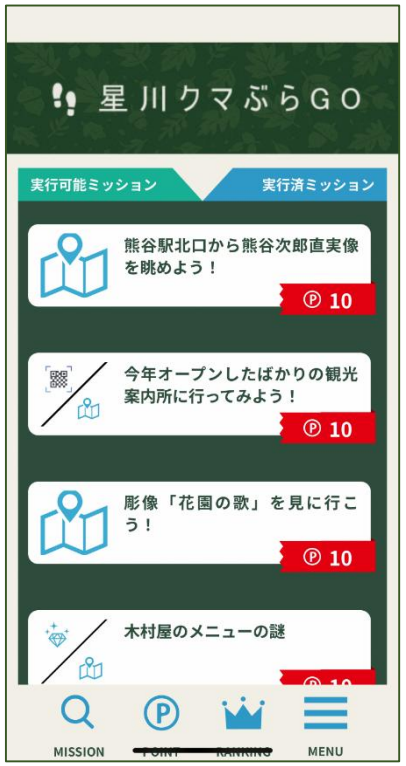
- 複数のアプリをダウンロード・管理する必要のないWebアプリ上で連携したサービス提供。
- 各システム共通の、視認性・操作性等のアクセシビリティとブランドの統一感を定めたガイドラインに沿って提供。

星川クマぶらGO の概要説明

ミッションをクリアして得られるポイント数の合計を競うイベント。
ミッションは１タップでクリアできる簡単なものから、注意深くまちなかを歩かないとクリアできないものまでさまざま！

実際の画面

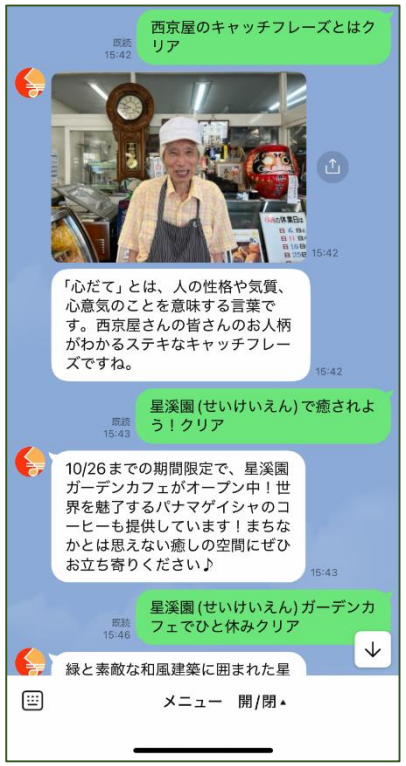












KUMAGAYA SMARTCITY

クマぶらGOを実施したきっかけ

課題

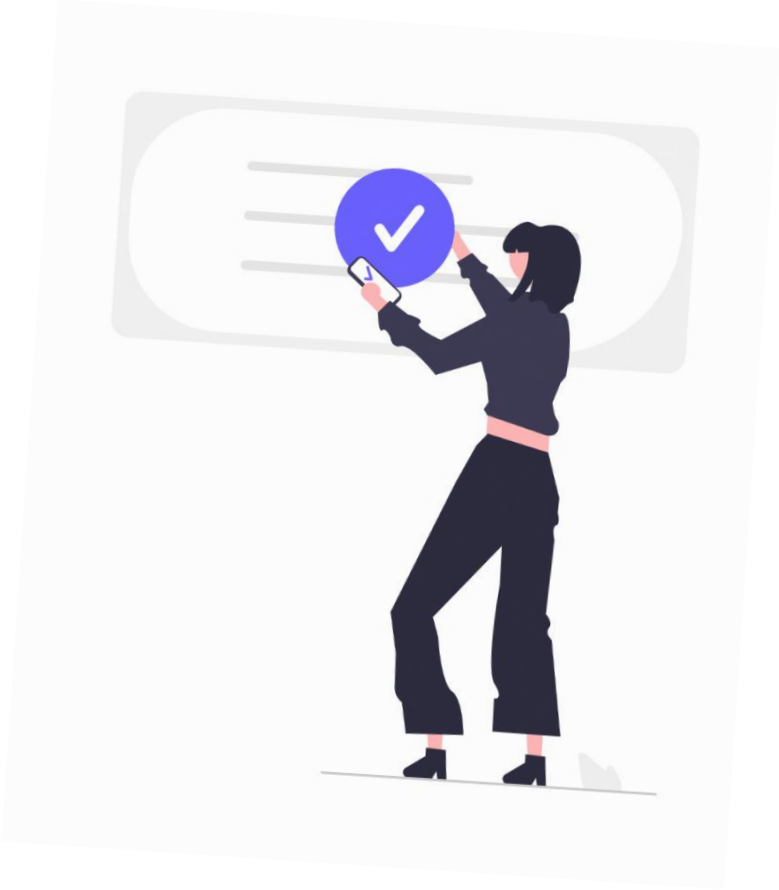
・「星溪園ガーデンカフェ」との相乗効果を狙って、まちなかの賑わい創出が図れないか
・まちなかの交通手段について、周知したり分析したりできないか

クマぶらの中に「GPS機能」を活用した仕組みがあったかも（過去に使ったことはないけど…）

前のスライドの「課題」を解決するために、クマぶら内のゲーム機能を活用する方針で、検討スタート。

課題（再掲）

・まちなかの賑わい創出
・まちなかの交通手段の周知・分析



実は、この「クマぶらGO」

人も…
時間も…
ノウハウも…
かなり足りない状態で急遽スタート



「コミュニティラボ」を活用して企画すれば、
足りないものを補えるのでは。。。

コミュニティラボって？









市民協働・居場所

コミュニティ

＋

創造の場・実験室

ラボ



地域社会の市民が集まり、学び、対話することによって、
つながりを生む出会いの場が **“コミュニティラボ”** です。

熊谷コミュニティラボ

◇ WEB上で展開する公民連携プラットフォーム

「熊谷コミュニティラボ」は、市民・企業・団体・学校・市役所が集い、熊谷の未来や、夢がかなうまちづくりなどについて、自由な雰囲気で語り合うことができる場所として、2024年8月にスタートした公民連携の取組です。

◇ビジネスチャット「Slack」を使って参加します

ビジネスチャット「Slack（スラック）」上で参加する「クラウドラボ」が中心です。
簡単な登録手続で、すぐに参加できます。

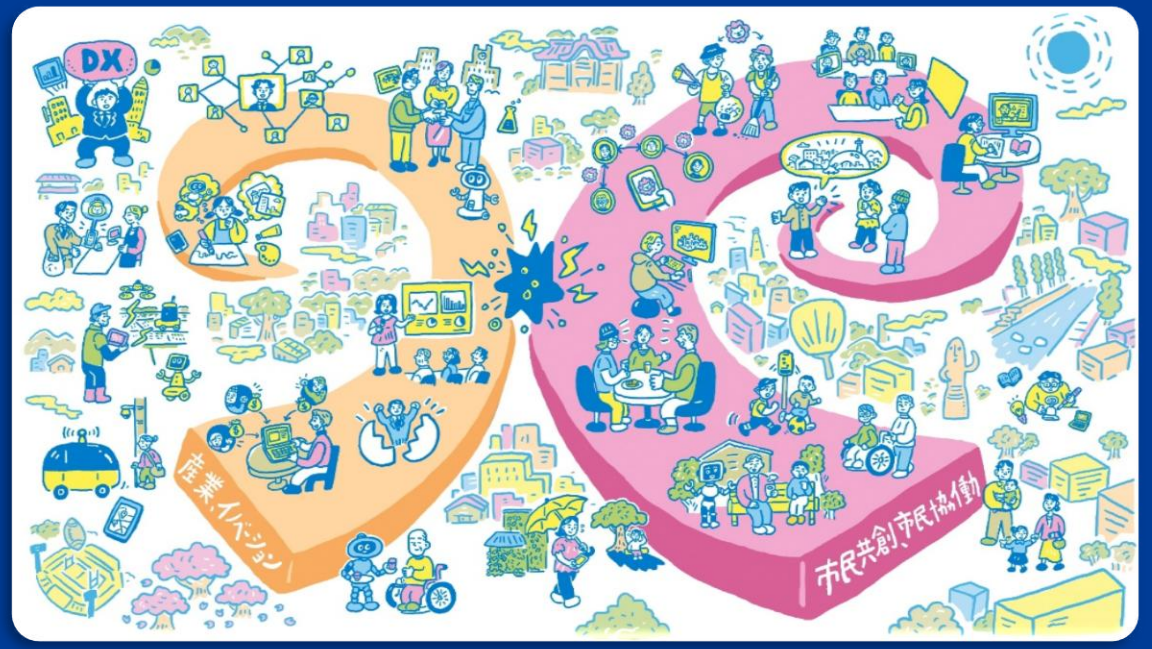
slack from Salesforce

◇コミュニティラボへの参加は以下のコード又はURLから！

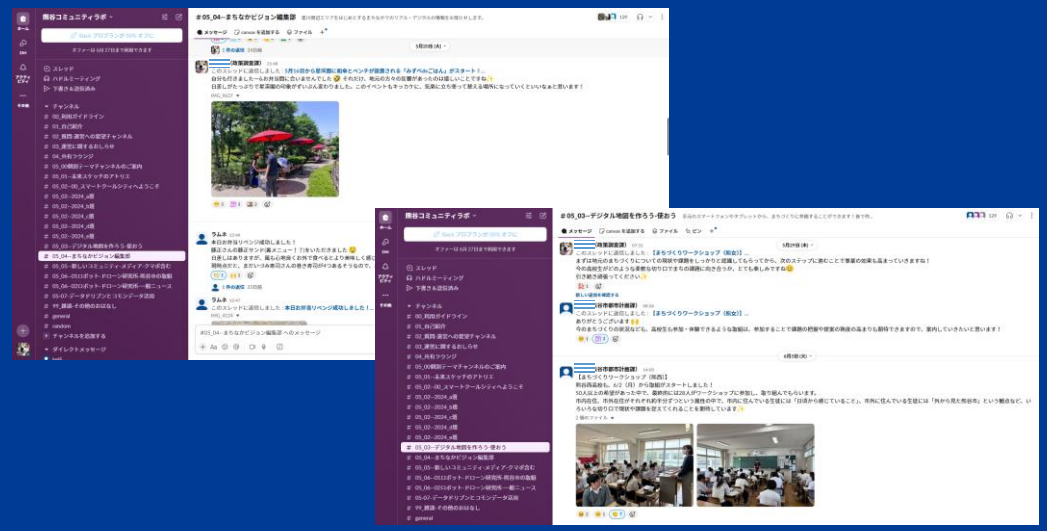
https://w1718071036-lea881578.slack.com/join/shared_invite/zt-30rxygfth-0pKFtQhkpn_JnB6NxJZZ7w#/shared-invite/email

コミュニティラボ（SLACK）への参加

熊谷市HP
コミュニティラボ
のお知らせ



コミュニティラボコンセプトビジュアル



実際のコミュニティラボのイメージ

このコミュニティラボの“B階層”（熊谷スマートシティ各分野への参画者が集まって、スマートシティの課題に向き合ったり、コミュニティラボを盛り上げるための作戦を練ったりするためのワークスペース）に「クマぶらGO」専用のチャンネルを作成

担当職員とシステム開発ベンダー様のやりとりを集約することで、**企画段階からオープンに作業を進め、コミュニティラボ参加者に助言や協力を仰いでいくこととした。**

実際にコミュニティラボを活用してクマぶらGOを企画立案している様子がコチラ



7月4日 (金)

[redacted] (政策調査課) 16:25
ポイントゲームの目的やここまでの進捗をまとめた資料を共有します。

①「星溪園実証実験との相乗効果を狙っての賑わい創出」と「まちなかの交通施策の『つなぎ』や『分析』」という２つの目的を並走させるイメージを持つ
②２つの目的それぞれに複数のペルソナを設定
③実際にポイントゲームに参加するとしたらどのようなコースを辿ることになるか、ペルソナ像を参考にしつつ、モデルコースを複数想定する
④モデルコース別にプロトタイプを作成し、実際にまちなかで触ってみて
ブラッシュアップを図っていく

こんな流れで実装を目指してい

そして④の作業として　7/17の
暑い時間帯かつ勤務時間内で大
コメントいただければと思いま
※モデルコース全て実施するため
す。

[redacted] (政策調査課) 7月4日 16:32
@channel
👧お願い👧
上の資料内の地図で番号が振ってある場所（ミッションになっている場所）の写真を募集します！
携帯であれば『横向き』で撮影したものを希望しています📷
ぜひポイントゲーム内のミッション画面で使わせてください！！

3 件の返信

#チャンネルにも投稿済
[redacted] 7月7日 09:45
使ってくださーい！
また他の場所も見つけたらここに貼ります🙋‍♀️
4 個のファイル　すべてダウンロードする






[redacted] (政策調査課) 17:02
[redacted] (政策調査課)
暑い中お疲れさまでした！
ユーザー目線で実際に現場を見てイメージを膨らませるのはとても大事ですね。
２回目のフィールドワークがあったら参加したいです✨

7月19日 (土)

[redacted] (政策調査課) 03:01
[redacted] (政策調査課)
ありがとうございます☺️
フィールドワークお声がけしますのでぜひぜひご参加ください📣
1 1

#チャンネルにも投稿済
[redacted] (政策調査課) 8月20日 12:00
比べるための画面サンプルを作っていただけたらありがたいですが、、、、わがまま言ってすみません😭
1 1 1

NEC[redacted] 8月20日 15:14
[redacted] (政策調査課) 以下のように実装してみました。
・プロトタイプBが、足跡のみのアイコン
・プロトタイプCが、混ざったアイコン
コマンド　→　ミッション確認　で確認してみてください。

#チャンネルにも投稿済
[redacted] (政策調査課) 8月20日 16:22
せっかくなので皆さん見えるようにスクショしてみました。
個人的には、やることのイメージが湧く、混ざったアイコン案を推します☺️
2 個のファイル　すべてダウンロードする




ルにも投稿済
(政策調査課) 8月20日 16:30
の画面作成ありがとうございます！！😭

月20日 16:48
策調査課) やることのイメージが沸く別々アイコンの方が良さそうですね！

【コミュニティラボの具体的な活用場面の紹介】

イベントの目的やペルソナの設定など
→担当職員が検討している（悩んでいる）経過も含めて、コミュニティラボ（以下「コミラボ」）に掲載することで、コミラボ参加者からアドバイスやアイデアをいただけた。

進捗の共有
→システムを構築するベンダーさんと担当職員のやりとりをコミラボに集約することで、お互いの作業の進捗をリアルタイムで共有することができ、実装までのスピードを高めることができた。

細かいアイコンなどの評価
→優劣を感覚で決めざるを得ないような細かい設定についても、コミラボ参加者からコメントをもらえることで、より利用者目線に近いサービスを目指すことができた。

システム（ゲーム）内で使用する画像集め
→ゲーム内でまちなかの写真を多数使用するため、その画像データを募集したところ、職員ではないコミラボ参加者からも多くの画像データを提供いただけた。

フィールドワークの協力者募集
→ゲームのプロトタイプが完成した段階で、更なるブラッシュアップを狙い、実際にまちなかで体験してみるフィールドワークを実施した。参加者をコミラボで募集することで、担当を超えて多くの職員に参加してもらえ、多くの意見を取り込むことができた。